



ハイスクール 通信



群馬県立渋川特別支援学校高等部

パラリンピック採火式が行われました



▲点火に苦勞した「まいぎり式」の火起こし

8月24日から9月5日まで行われた、東京2020パラリンピックの聖火リレーに使われた炎の採火式が、8月16日に本校で行われました。

まいぎり式という古来の方法で、県内10の特別支援学校で採火し、他都道府県からの炎と集約したものが、聖火としてオリンピックスタジアムに届けられました。火起こしは時間もかかり大変でしたが、生徒会を中心とした生徒たちは、見事にランタンに炎を点火させることができました。

最後に生徒会長の田中理彩さんが「この炎がパラリンピック選手の力になるように願っています。」と生徒代表であいさつしました。



— NPO・ボランティア団体の活動 —

われら しぶかわ サポーターズ

No.17

「NPO法人ぼればれ」



自立に向けた訓練を行います

NPO法人ぼればれは、平成12年11月に設立し、通所者の皆さんが生活や仕事を通して自立できるための体制づくりや自立に向けた訓練を行っています。現在は、あいぼーとあすなる(金井)とゆーハウス前橋(前橋市川原町)の2事業所で、心の病がある人が生き生きと生活できるように、専門家、家族会、ボランティアがサポートしています。

あいぼーとあすなるでは、就労継続支援B型、就労移行支援事業、就労定着支援事業の認定を受け、ラベンダー製品の製造、焼き菓子やうどんの製造販売、電子部品組み立てなどを行っています。好評いただいているうどんを使用したお店を開業する計画も進めています。

詳しくは、☎しぶかわNPO・ボランティア支援センター(☎2210)へ。

心の病がある人を取り巻く環境は、一般就労の受け入れが少なく、就職先の確保が難しいと感じています。



施設長
水上 衛さん
(金井)

当施設は、軽作業で訓練をしています。まず1週間~10日間体験し、納得してから通所していただけます。明るい作業場です。ご利用をお待ちしています。